

都市構造化可視化計画による GISデータの活用について ～魅せるGISデータ～



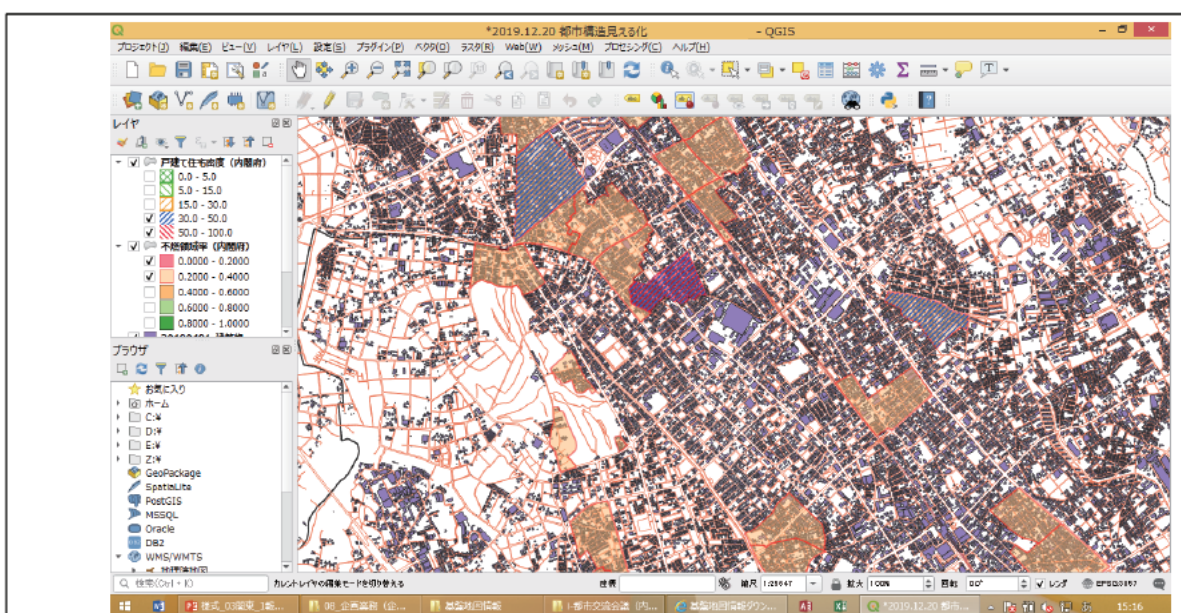
埼玉県 都市整備部 市街地整備課

i-都市交流会議2020

1

1. 日常業務におけるGIS (Geographic Information System) の活用状況

都市計画基礎調査等のGISデータを地図表示し土地利用状況等进行分析する



補注：QGIS、地理院地図を使用

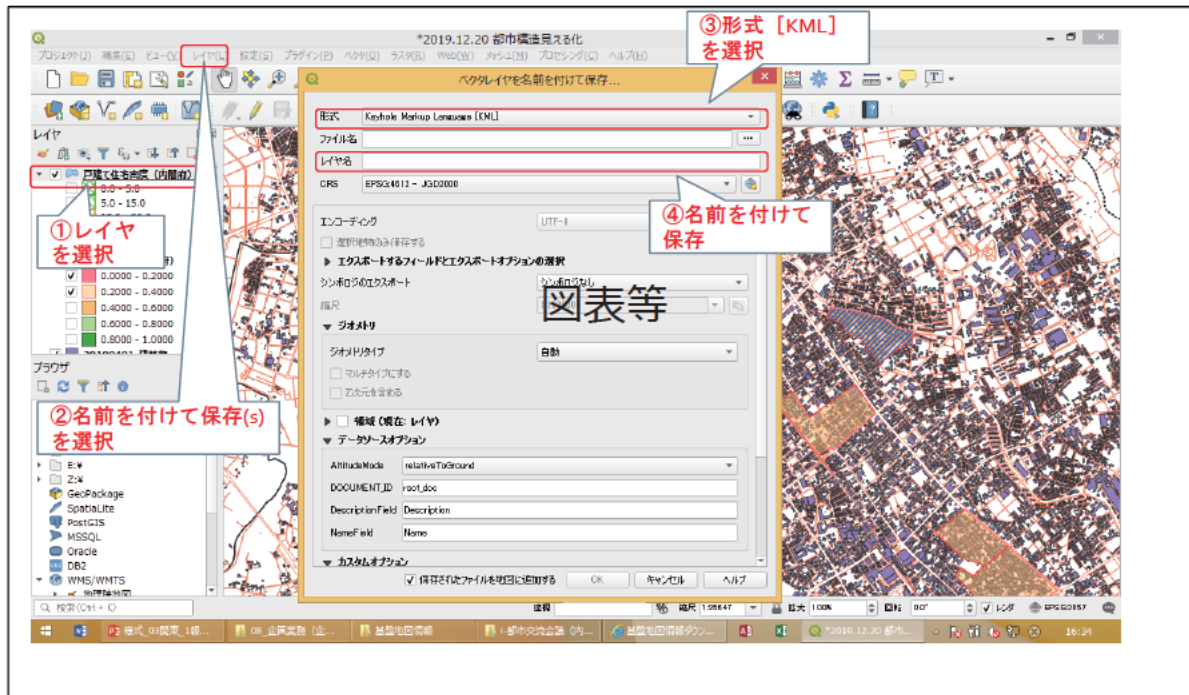
G空間情報センター内『「地震時等の電気火災の発生・延焼等の危険解消に取り組むべき地域」の指定の参考となる不燃領域率及び戸建て住宅密度、木防建ぺい率の推計値に係るデータ』（内閣府）を加工して作成

i-都市交流会議2020

2

2. GISデータ(shp)をG E Google Earthデータ(kml)へ変換

GISソフトの「ベクタレイヤを名前を付けて保存」でshp形式をkml形式に変換する

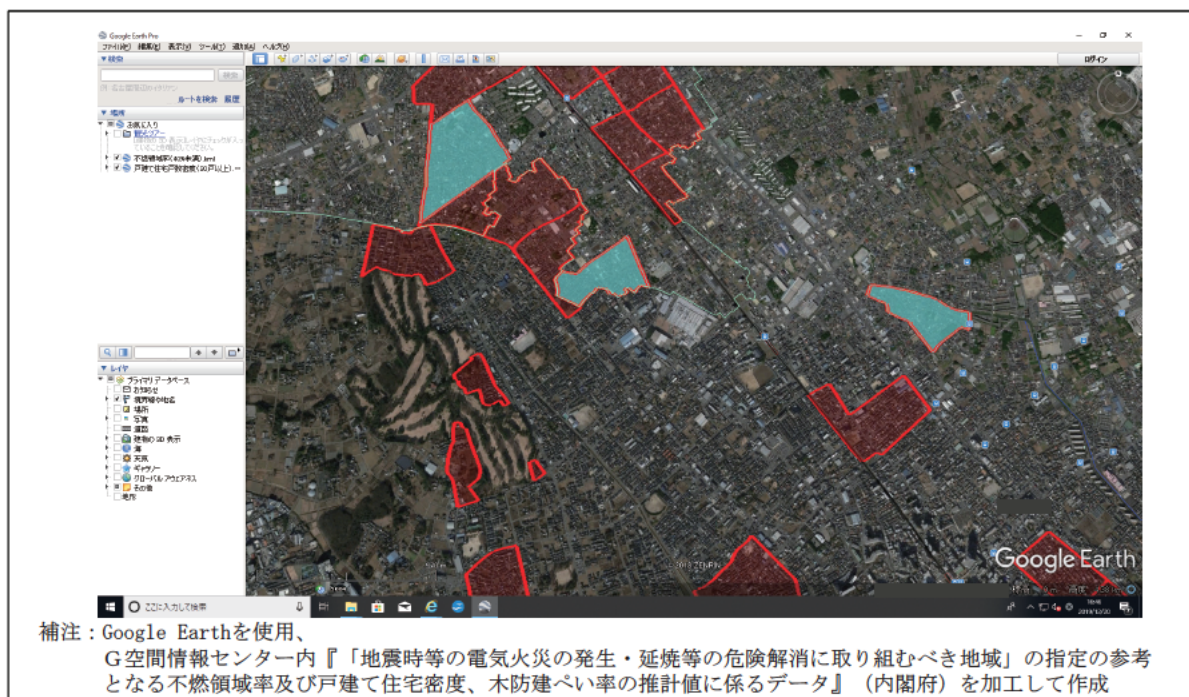


i-都市交流会議2020

3

3. GISデータをG E Google Earthへ重ね合わせ

kml変換したGISデータをG Eで読み込み、「プロパティ」の「スタイル、色」で色等を指定



i-都市交流会議2020

4

4. GISとG E Google Earthの比較

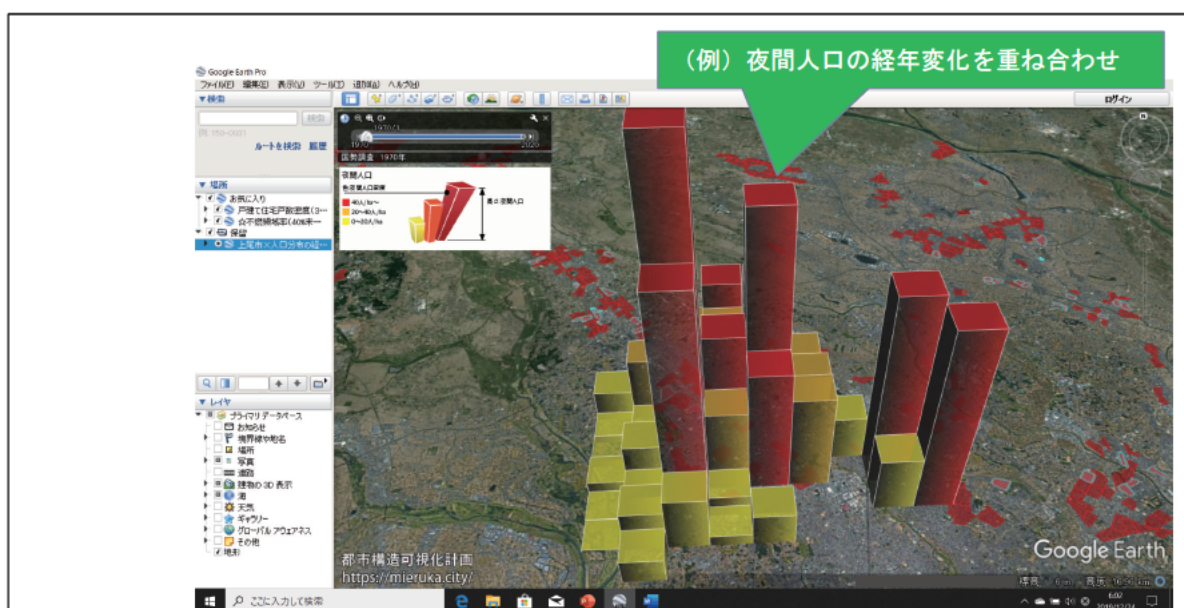
拡大表記すると違いは、より鮮明になりました。



補注：QGIS、地理院地図、Google Earthを使用
G空間情報センター内『「地震時等の電気火災の発生・延焼等の危険解消に取り組むべき地域」の指定の参考となる不燃領域率及び戸建て住宅密度、木防建ぺい率の推計値に係るデータ』（内閣府）を加工して作成

5. GISデータと都市構造可視化の重ね合わせ

GISデータにさらに都市構造可視化データを重ね合わせ、より多角的な分析が可能



補注：都市構造可視化計画、Google Earthを使用
G空間情報センター内『「地震時等の電気火災の発生・延焼等の危険解消に取り組むべき地域」の指定の参考となる不燃領域率及び戸建て住宅密度、木防建ぺい率の推計値に係るデータ』（内閣府）を加工して作成

6.都市構造可視化計画によるGISデータの活用状況 ～魅せるGISデータ～

県及び市町村による会議やNPO等との勉強会等で活用

埼玉県住宅密集地 改善連絡会議（県市町）



- ・GISによる分析後、GEによるGISデータと都市構造可視化データの活用方法を提案した。
- ・GISとは異なり土地利用状況が一目瞭然と理解しやすい、との意見あり。

補注：都市構造可視化計画、Google Earthを使用
G空間情報センター内『「地震時等の電気火災の発生・延焼等の危険解消に取り組むべき地域」の指定の参考となる不燃領域率及び戸建て住宅密度、木防建べい率の推計値に係るデータ』（内閣府）及び『埼玉県都市計画基礎調査H22年度及びH27年度データ』を加工して作成

まちづくり勉強会 （NPOや地元住民等）



- ・都市計画基礎調査から「都市的土地利用」の「その他空地（改変工事中の土地、更地、残土・資材置場）」データをGEに重ねた。
- ・空地が減少していることが位置でわかるし、空地の土地利用状況も分かって納得し易い、との意見あり。

東京2020オリンピック・パラリンピック

都市の紹介

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 ～埼玉県内開催会場～

ゴルフ（オリンピック）

- 会場 霞ヶ関カンツリー倶楽部（川越市、狭山市）
- 日程 7月30日（木）～8月2日（日）男子
8月5日（水）～8月8日（土）女子

射撃（オリンピック・パラリンピック）

- 会場 陸上自衛隊朝霞訓練場（朝霞市・和光市・新座市・練馬区の3市1区にまたがる）
- 日程 【オリンピック】
7月25日（土）～8月3日（月）
【パラリンピック】
8月31日（月）～9月6日（日）

バスケットボール（オリンピック）

- 会場 さいたまスーパーアリーナ（さいたま市）
- 日程 7月26日（日）～8月9日（日）

サッカー（オリンピック）

- 会場 埼玉スタジアム2002（さいたま市）
- 日程 7月25日（土）、7月26日（日）
7月28日（火）、7月29日（水）
7月31日（金）、8月1日（土）
8月4日（火）、8月7日（金）

